

一般社団法人 岩の力学連合会
2024年度 第3回理事会
議事録

日時	2024年9月13日 14:00～	場所	資源素材学会 & Zoom
----	-------------------	----	---------------

理事会	理事長	岸田 潔	○	理事 (常任)	三谷 泰浩	○	理事 (常務)	佐藤 晃	W
	副理事長	岡田 哲実	○	理事 (常務)	末永 弘	○	理事 (常務)	木崎 彰久	W
	幹事長	升元 一彦	○	理事 (常務)	木梨 秀雄	×	理事 (常任)	安原 英明	×
	理事 (常任)	中村 和男	×	理事 (常務)	林 為人	○	理事	横尾 敦	W
	理事 (常務)	中島 伸一郎	W	理事 (常任)	陳 友晴	W	理事	佐原 圭介	○
	理事 (常務)	小川 浩司	○	理事 (常任)	藤井 義明	W	理事 (常務)	柚津 雄治	○
	監事	細野 高康	○	監事	佐々木 憲司	○			

敬称略順不同, ○:出席, W: Web参加, ×:欠席

配 付 資 料

資料番号	資 料
資料 2024-理事-03-01	2024年度第2回理事会議事録
資料 2024-理事-03-02	2024年度定時社員総会(第47回)議事録
資料 2024-理事-03-03	2024年度定時社員総会の指摘事項対応、課題
資料 2024-理事-03-04	個人・賛助会員数報告
資料 2024-理事-03-05	賛助会員会議運営委員会名簿 2024-2025年_変更
資料 2024-理事-03-06	連合会 規則改定 広報委員会・ジャーナル編集委員会
資料 2024-理事-03-07	連合会賞授与規則改定 (案)
資料 2024-理事-03-08	名誉会員規則の改定
資料 2024-理事-03-09-1(1)	2024年度岩盤工学基礎講座講師のお願い (案)
資料 2024-理事-03-09-1(2)	ホームページメンテナンス・構築費用の増額について
資料 2024-理事-03-09-2	2024年度若手海外助成申請者リスト
資料 2024-理事-03-09-3	ジャーナル編集委員会報告
資料 2024-理事-03-09-5(1)	代議員選挙公示・実施要領 2025
資料 2024-理事-03-09-5(2)	2024年_25年度代議員選挙スケジュール
資料 2024-理事-03-09-6(1)	賛助会員会議運営委員会報告
資料 2024-理事-03-09-6(2)	賛助会員会議_活動報告と提言 (2023年度)
資料 2024-理事-03-09-8	第2回活性化企画特別委員会議事録案
資料 2024-理事-03-10	Jsrn2025 準備状況報告
資料 2024-理事-03-11	20240809_ARMS14 概要 v5
資料 2024-理事-03-12	【御見積書】 ARMS14 Bulletin 制作
資料 2024-理事-03-13	ISRM Council 2024_Agenda&papers
資料 2024-理事-03-14	トンネル工学研究会協賛依頼書
資料 2024-理事-03-15	ワークショップ Rock Mechanics Workshop in Kyoto 共催依頼
資料 2024-理事-03-16	理事会説明資料_CouFrac2024

【審議・報告事項】※印は審議事項

1. 2024年度第2回理事会議事録の確認（資料 2024-理事-03-01）※
議事録が承認された。
2. 2024年度定時社員総会（第47回）議事録の確認（資料 2024-理事-03-02）
議事録が確認された。
3. 2024年度定時社員総会の指摘事項対応・運営上の課題（升元幹事長）（資料 2024-理事-03-03）
6月に開催された定時社員総会の指摘事項対応、運営上の課題が報告された。指摘事項の内、将来構想 2016 の更新方針については、活性化企画委員会が主導し、現状の総括を行うと共に、将来構想 2016 を踏まえた 2030 年までのロードマップ（ロードマップ 2030）を更新し、これを HP に公開する方向で進めることとした。また、名誉会員リストについては HP に掲載することとした。
運営について、今回の京大オフィスは場所的には問題ないが、会場費が高額であることから、来年は他学会の施設利用を再度問い合わせることや、主婦会館等の公共の施設が使えないかといった意見が出た。今回、受賞講演等の録音ができていなかったことに対し、当日発表されたスライドを会員限定サイトに公開するといった対応方法について報告があった。ハイブリッドでの開催のトラブル防止策としては、司会の他に会場係、外部からチェック係を理事から選出する案が出た。また、前回の受賞講演録画や今回のスライドを HP に公開することで、会員の増加に寄与できる可能性があるため、公開方法の検討を進めることとした。
4. 個人、賛助会員数報告（資料 2024-理事-03-04）
2024年9月3日時点の会員の入退会状況、会費滞納者、メールアドレス・住所不明者について確認された。ISRМへ2024年度の会員費の送金が完了したことが報告された。また、2024年度の各委員会の予算額について確認された。
5. 賛助会員会議の委員の変更について（小川理事）（資料 2024-理事-03-05）※
委員の変更が承認された。
6. 広報委員会発足およびジャーナル編集委員会への名称変更に伴う規則の改定について（升元幹事長）（資料 2024-理事-03-06）※
当該箇所の連合会規則の改定について議論された。資料にある修正箇所の他に、第22条の5は「岩盤工学基礎講座」と限定されていることから「岩盤工学に関する講座」とすること、第25条に「博士論文賞」が無いことから追記すること、第45、46条のJCRMをJSRMとすることで、承認された。HP掲載している連合会規則は、これに合わせて修正を行う。なお、広報委員会の設立趣意書には「RockNet 部門」「編集部門」と分けているが、これを明確に分けることなく広報委員は会務を担当することとした。
7. 関連規則の改定について（升元幹事長）（資料 2024-理事-03-07）※
議題6に関連する「連合会賞授与規則」第7条の改定が承認された。
8. 名誉会員規則の改定について（升元幹事長）（資料 2024-理事-03-08）※
現在の推薦条件の改定について議論された。連合会会員としての最低限の在籍年数は考慮されるべきとして、20年以上の在籍年数とすること、年齢が65歳を超えるとあるが、現役が長くなっていることから70歳とすること、「ISRМの総裁および副総裁に在職」を「ISRМの総裁または副総裁に在職」と変更すること、これらの条件は規則の改定以降有効となるもので、現在名誉会員の会員には適用されないこと、が確認された。一方、現状規則では、名誉会員の特典として連合会への会費の支払いは免除されるものの、ISRМへの会費の支払いは必要であることから、「ISRМ会員資格は喪失する。ただしISRМ会員を継続する場合はISRМの会費分を納付すること」といった条文の追記が必要との意見があった。引き続き改定案を検討し、次回理事会で再審議する。
9. 各委員会報告
 - 1) 広報委員会（末永理事）（資料 2024-理事-03-09-1）
2024年度岩盤工学基礎講座の開催案について報告があった。前回に引き続き土木学会と共催での開催を予定している。また、HP改定に伴う予算の変更について報告があった。これは一時的な出費であることから基金からの支出も考慮しても良いのではという意見があり、検討することとした。

- 2) 国際技術委員（中島理事）（資料 2024-理事-03-09-2）
2024 年度若手海外助成対象の 3 名の紹介があった。円安の状況を鑑みると、一人 5 万円では少ないのではという意見があったが、毎年創造的提案推進事業基金から支出していることから、各年度の総額を増やすのは難しいのではという議論があった。
- 3) ジャーナル編集委員会（林理事）（資料 2024-理事-03-09-3）
電子ジャーナル掲載論文の EBSCO への収載、新 RockNet 内での「編集室」の新規作成が完了し運用開始されたこと、投稿の受付状況について報告がなされた。
- 4) 連合会賞選考委員会（岡田副理事長）
各学会からの推薦より選考委員のメンバーが確定したこと、博士論文賞の選考が開始されたことが報告された。
- 5) 選挙管理委員会（杉津理事）（資料 2024-理事-03-09-5）
次年度の代議員選挙実施要領について報告がなされた。現状、代議員投票を書面・郵便投票で行っているが、手間がかかっていることから、電磁方式を利用する案、もしくは定足数と同一の場合は選挙を実施しない案について説明された。代議員の選挙・選任規則の変更には、総会での決議が必要なため、次年度の選挙は現状の方式で行い、その次の代議員選挙で投票方式の変更ができるよう議論を進めることとした。
- 6) 賛助会員会議運営委員会（小川理事）（資料 2024-理事-03-09-6）
活動報告と賛助会員からの 3 つの提言について説明がなされた。提言の内、賛助会員と学生の交流の場の設定については、今年度は 1 月の岩の力学国内シンポジウム（熊本）に併せて、展示ブースなどを活用し開催したいという考えが示された。同シンポジウムの大会委員長の藤井先生と相談していただき、日程、参加企業等を調整し進めることとなった。参加者として留学生も歓迎する方針。
- 7) ILC 研究企画特別委員会（横尾理事）；特になし。
- 8) 活性化企画特別委員会（升元委員）（資料 2024-理事-03-09-8）
将来構想 2016 の更新方針等、第 2 回委員会の議論内容が報告された
10. 第 16 回岩の力学国内シンポの準備状況（藤井理事）（資料 2024-理事-03-10）
2025 年 1 月に開催予定の岩の力学国内シンポの準備状況、および参加費が変更されたことが報告された。講演論文の投稿が締め切られ、今後査読に入るため、関係者には協力の要請があった。
11. ARMS14 (2026) の準備状況（三谷理事）（資料 2024-理事-03-11）
2026 年 11 月に日本（福岡）での開催を予定している ARMS14 の準備状況の報告がなされた。組織委員会の名簿を作成し、現在調整中。2024 年 9 月の ISRM Council meeting で International Symposium になるか正式に決定される。
12. ARMS14 の Bulletin 製作に係わる費用の国際会議準備資金からの繰り入れについて（三谷理事）※（資料 2024-理事-03-12）
2024 年 9 月の ISRM Council meeting でのプレゼンに向けた Bulletin 製作に係わる費用の、国際会議準備資金からの繰り入れについて承認された。
13. 2024 ISRM Council meeting の Agenda について（升元幹事長）（資料 2024-理事-03-13）
2024 年 9 月の ISRM Council meeting の Agenda の内容が報告された。なお、2024 ISRM Science Achievement Award を林理事が受賞される予定である。
14. トンネル工学研究会の講演会の協賛について（横尾理事）（資料 2024-理事-03-14）
連合会が協賛する 10 月 4 日実施の講習会について報告がなされた。
15. 連合会、ISRM の THMC 連成 TC、京大の三者共催のワークショップ開催について（安原理事）（資料 2024-理事-03-15）
連合会が共催する 9 月 17 日実施のワークショップについて報告がなされた。
16. CouFrac 進捗報告（安原理事）（資料 2024-理事-03-16）
2024 年 11 月に開催予定の CouFrac2024 の準備状況について報告がなされた。250 名程度の参加を予定している。
17. その他
次回、対面での理事会は、12月6日（金）14:30～ 資源素材学会会議室で実施予定。

以上



理事長：岸田 潔

監 事：細野 高康



監 事：佐々木 憲司

